

インフォディオ
AI-OCRソリューション「スマートOCR」
法務省矯正研修所で採用

アイリックコーポレーションの100%子会社であるインフォディオは

5月10日、同社が独自開発した「スマートOCR」が法務省矯正研修所が行う手書きアンケート情報の認識処理の業務で採用されることが決まったと発表した。5月から運用を開始しているという。

AI-OCRソリューションである「スマートOCR」は、定型・非定型のさまざまなフォーマットの帳票を汎用的にデータ化することが可能で、すでに多くの企業や官公庁が導入し、デジタル化、ペーパーレス化に

貢献してきた。位置指定だけでなくルール定義・データ抽出AIにより、スマホなどから撮影した写真をOCR変換・データ化することもできる。法務省矯正研修所では、全国の矯正施設で被収容者が作成したアンケートを基に、施策効果検証としてのデータ分析ニーズが生じていたが、アンケート用紙の手書き文字をデータ化するプロセスに課題を抱えていた。現状はアンケート用紙から手入力によって職員がデータ化を行っているため、膨大な時間を要しており、調査研究が思うように進んでいない状態だった。

この手書き文字のアンケート用紙のデータ化を迅速に処理し、調査研究を促進させるために、書式の異なる非定型帳票においても柔軟に読み取り処理が可能であること、活字、手書き文字ともに読み取り精度が高いこと、コストパフォーマンスの良さなどが評価され、同社の「スマートOCR」が採用されたとしている。